

文部科学省「大学間連携共同教育推進事業」選定取組
「地域資格制度による組織的な大学地域連携の構築と教育の現代化」
平成 25 年度シンポジウム

「エコツーリズムとまちづくりⅡ」

2013 年 12 月 13 日（金）10:40～12:10
（開場 10:10）

佛教大学 成徳常照館「常照ホール」

◆講 演 吉見 精二 氏

（内閣官房地域活性化伝道師／
有限会社 地域観光プロデュースセンター 代表取締役／
日本エコツーリズム協会 理事・企画委員／
エコツーリズム協会しが 理事・事務局長）

◆成果発表 「地域公共政策士（第 1 種）
プログラム」受講生

（社会学部公共政策学科 3 回生）

本学と地域連携協定を結ぶ南丹市美山町を舞台に、「地域公共政策士（第 1 種）プログラム」を受講する公共政策学科 3 回生の 10 名が、今年の 4 月から学修や調査、美山町での 2 週間のインターンシップなど、課題解決型学習（Project-based Learning=PBL）に取り組み、その成果をまとめ上げ立案した企画が、モニターツアーとして、美山町観光協会と南丹市美山エコツーリズム推進協議会主催で 12 月 7 日（土）～8 日（日）に行われます。

本シンポジウムでは、エコツーリズムと地域振興について理解を深めながら、今回の取り組みの成果発表と検証を行います。